

Dongfeng Motor Group (489 HK)

中国 / 自動車 / 企業レポート

PV 事業の利益率は縮小

- 2013年9月の販売台数は大幅な伸びを記録した
- 低い比較ベースならびに新モデルの投入を受けて、PV(乗用車)の販売は13年第4四半期に大幅に回復する見込み
- PV(乗用車)事業の利益率に対する圧力が続く

2013年10月31日



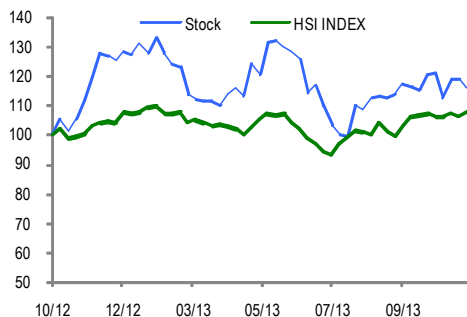
予想の修正(%)

12月31日決算	13年予想	14年予想	15年予想
売上高の変更	6.0	6.4	-
純利益の変更	-1.8	-3.2	-
EPSの変更	-1.8	-3.2	-

主な銘柄データ

52週間の高値/安値	HK\$13.26/9.36
30日間の1日当りの平均出来高	14.36 m
発行済み株式数	2,856m
時価総額	31,699m
主要株主	Dong Feng Motor Group A 株(66.86%)

株価パフォーマンス



主要財務データ

12月31日決算	2012年	2013年 予想	2014年 予想	2015年 予想
売上高(100万人民元)	124,036	141,098	154,537	169,272
伸び率(%)	-6	14	10	10
純利益(100万人民元)	9,092	8,487	9,009	9,364
伸び率(%)	-13	-7	6	4
EPS(人民元)	1.06	0.99	1.05	1.09
伸び率(%)	-13	-7	6	4
PER(x)	8.4	9.0	8.5	8.2
PBR(x)	1.4	1.3	1.1	1.0
DPS(人民元)	0.16	0.15	0.15	0.16
イールド(%)	1.8	1.6	1.7	1.8

出典:京華山一

最新情報

2013年9月の販売台数は大幅に増加した 中国の自動車市場の大幅な伸びは年初から続いており、9月も大幅な伸びを記録した。2013年9月ならびに2013年1月~9月のPV(乗用車)の総販売台数は前年比でそれぞれ21.1%増、14.0%増となり、CV(商用車)の総販売台数も前年比でそれぞれ13.4%増、7.5%増となった。Dongfeng Motor Group(489 HK)(DFMG)の2013年9月の販売台数は、2012年9月の低い比較ベースが主因で大幅に増加した。DFMGの2013年9月ならびに2013年1月~9月のPVの総販売台数は前年比でそれぞれ55.4%増、8.5%増となった。また、2013年9月ならびに2013年1月~9月のCVの総販売台数は前年比でそれぞれ31.1%増、2.4%増となった。CV事業の主な成長牽引役は大型トラック(HDT)ならびに中型トラック(MDT)部門である。2013年1月~9月のHDTならびにMDTの販売台数は前年比でそれぞれ13.4%増、11.8%増となり、2013年9月のHDTならびにMDTの販売台数は前年比でそれぞれ71.0%増、13.5%増となった。

13年第4四半期にPV事業の販売回復を見込む Dongfeng NissanならびにDongfeng HondaのPV合弁の販売が12年第4四半期に政治的な緊張を受けて急減したことから、DFMGの12年第4四半期の販売実績は不振だった。当社は、2013年9月に大幅に回復(前年比55.4%増)したDFMGのPV販売の回復基調が13年第4四半期も続く予想している。当社は、低い比較ベースの効果、新モデルの投入、季節要因が主因で、2013年10月/11月/12月のPV販売台数が前年比で約70%/40%/30%増加すると見込んでいる。

Dongfeng Hondaの新モデル Dongfeng Hondaは、2013年9月にSUVの新モデル“Jade”を投入した。新モデルの価格帯は15万~19万人民元である。経営陣は、Jadeの販売実績に自信を持っている。

PV事業の利益率に対する圧力が続く しかし、同社のPV事業の利益率は13年上半期に縮小した。PV部門の13年上半期の総売上高は12年上半期とほぼ同じだったが、PV合弁の利益は前年比28.7%減少した。当社は、PV部門の13年上半期の混合営業利益率が、前年比-2.9ポイントの7.5%になったと見積もっている。

「免責事項:本資料は、情報の提供のみを目的としたものであり、有価証券の売買の推奨を意図したものではありません。コアパシフィック山一インターナショナル(香港)は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ておりません。本資料は、信頼に足ると考えられる情報源を基にしておりますが、その正確性や完全性を保証するものではありません。本資料内で示す内容は予告無く変わる場合があります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。コアパシフィック山一インターナショナル(香港)またはコアパシフィックグループの企業、同グループに関係ある個人は、本資料の使用または本資料への信頼に起因するいかなる法的責任も負いません。当資料の一切の権利はコアパシフィック山一インターナショナル(香港)に帰属しており、無断で複製、転送、転載を禁じます。
<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則」平14.1.25に基づき告知事項>
本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。」